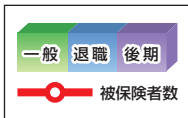
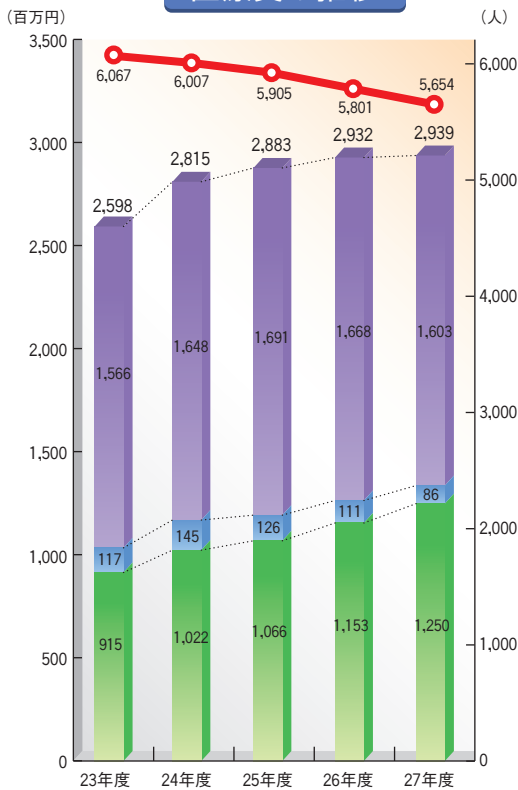


# 塩谷町

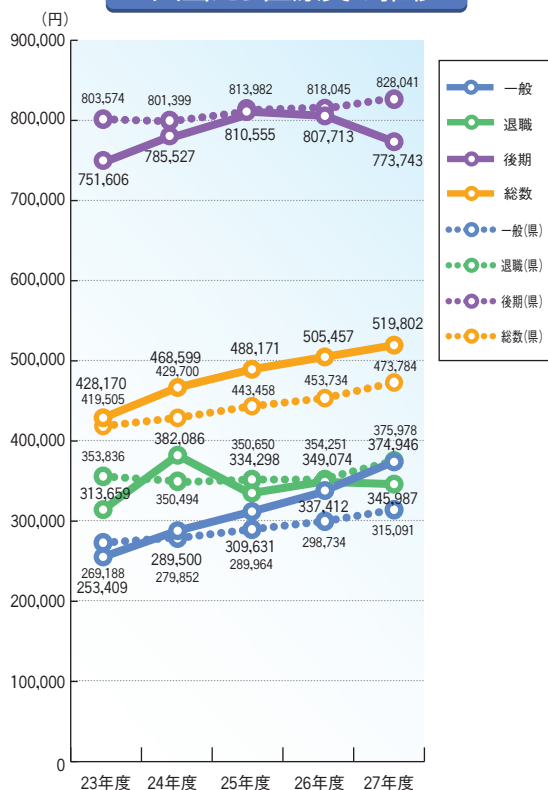
# 塩谷町



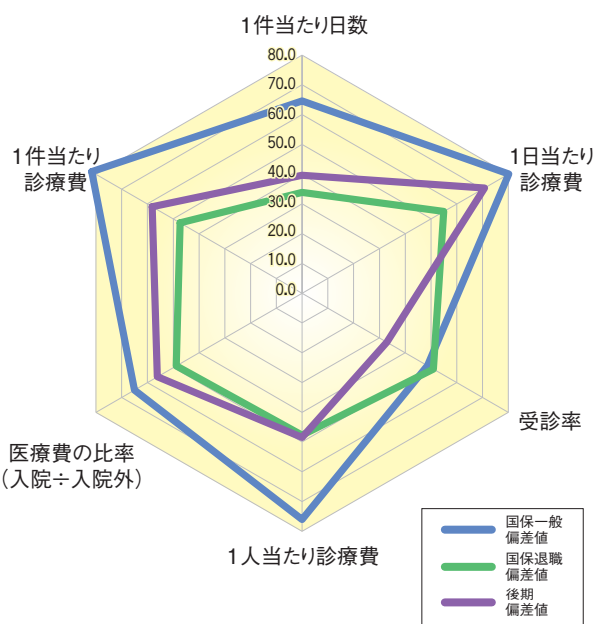
### 医療費の推移



### 1人当たり医療費の推移

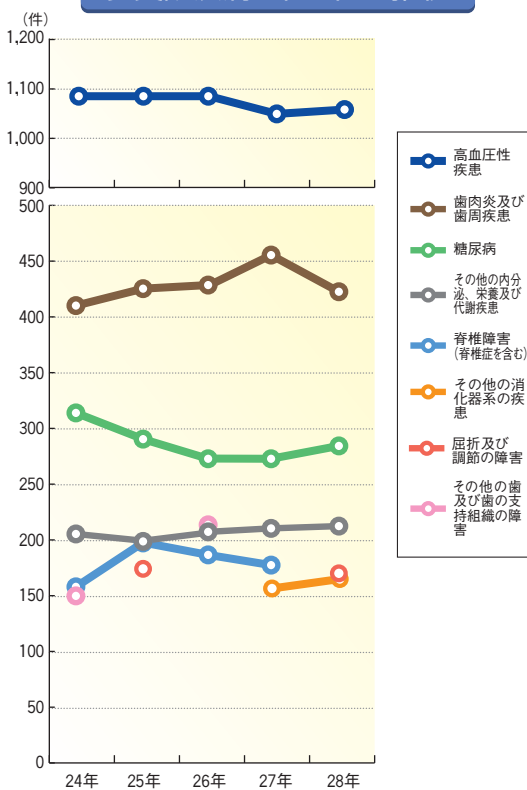


### 平成27年度 3要素と医療費諸費 (県平均との比較)

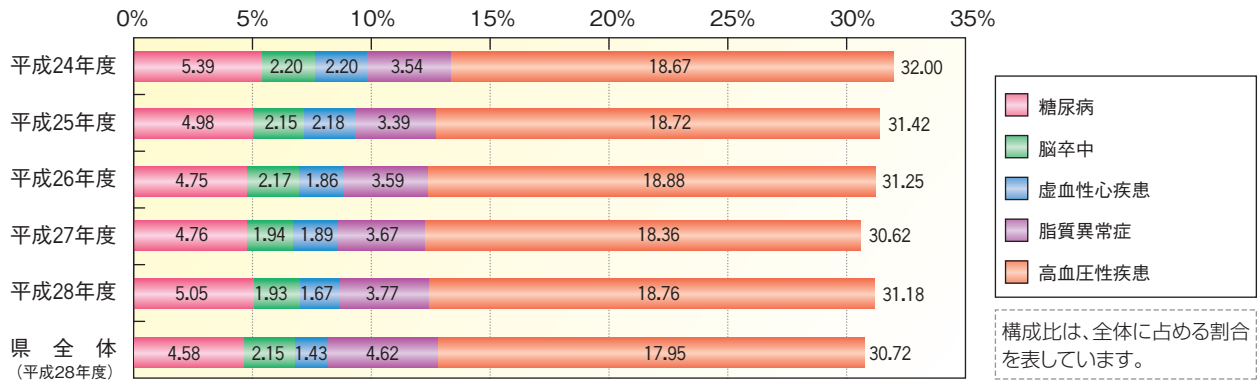


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

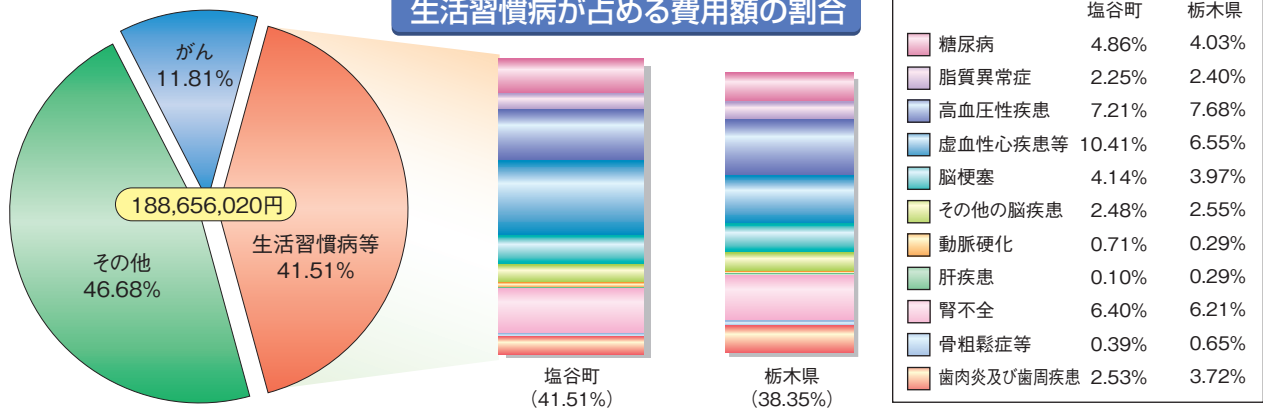
### 多受診疾病上位6位の推移



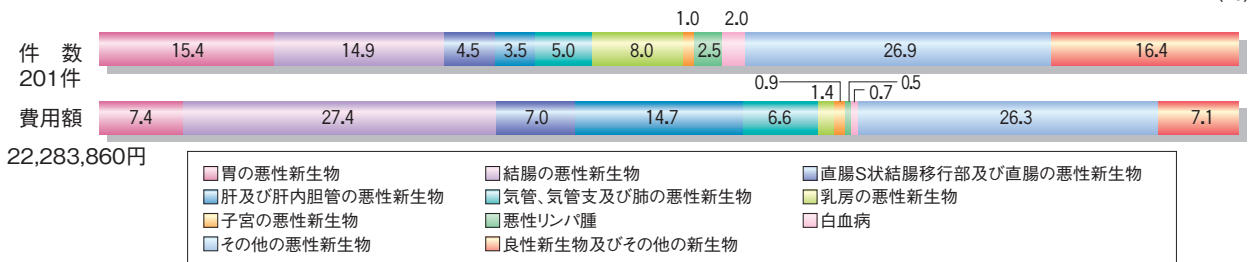
## 生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



## 生活習慣病が占める費用額の割合



## がんの件数・費用額割合(部位別)



## 塩谷町の状況

### ★医療費の状況及び被保険者数

平成27年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般1,250,069千円(108.4%)、退職85,805千円(77.3%)、後期1,602,872千円(96.1%)で、全体では2,938,746千円(100.2%)と増加している。( )は前年度との比較。

平成27年度平均被保険者数は5,654人で、内訳は一般3,334人、退職248人、後期2,072人である。前年度比較すると全体で97.5%と減少している。

また、平成27年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は519,802円(14,345円増)、一般は374,946円(37,534円増)、退職は345,987円(3,087円減)、後期は773,743円(33,970円減)である。( )は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、一般は受診率以外の項目が県平均を上回っており、退職は1件当たり診療費と受診率が県平均を上回り、後期は1日当たり診療費、1件当たり診療費、医療費の比率が県平均を大きく上回る偏差値となっている。

### ★疾病の状況

平成28年5月診療分の件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位屈折及び調節の障害、6位その他の消化器系の疾患で、その中で3位の糖尿病が平成24年をピークに減少傾向にあり費用額は平成24年度と比べ0.58倍と減少した。

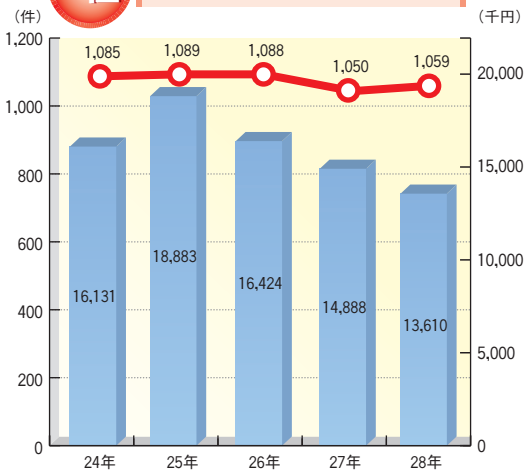
また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、糖尿病、虚血性心疾患、高血圧性疾患は、県全体より高い構成値となっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成28年5月診療分の総費用額が188,656,020円で、がんが11.81%、生活習慣病関連が41.51%を占めている(県全体 がん12.31%、生活習慣病関連38.35%)。費用額の占める割合が高い疾病は、虚血性心疾患等10.41%高血圧性疾患7.21%、腎不全6.40%、となっている。

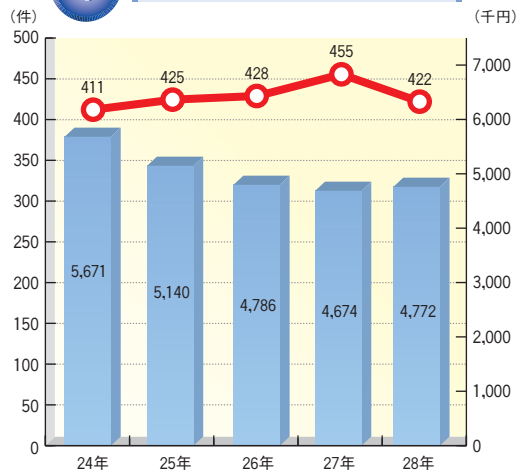
がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では胃の悪性新生物、結腸の悪性新生物、費用額では結腸の悪性新生物、肝及び肝内胆管の悪性新生物が高い割合となっている。

# 多受診疾病 上位6の年次推移

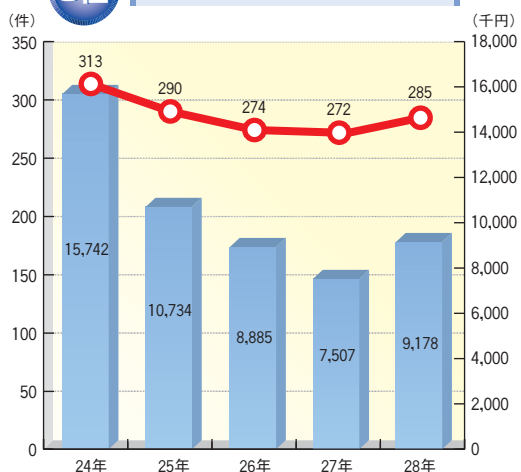
## 1位 高血圧性疾患



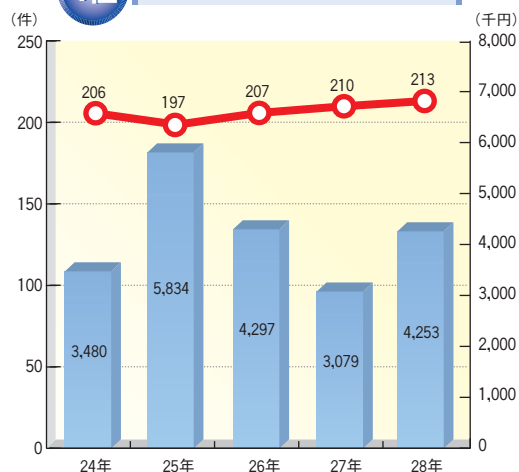
## 2位 歯肉炎及び歯周疾患



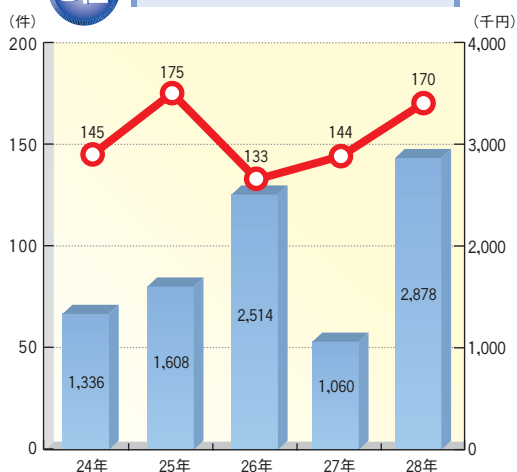
## 3位 糖尿病



## 4位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



## 5位 屈折及び調節の障害



## 6位 その他の消化器系の疾患

